

研究課題：

GlobalSurg-CovidSurg Week: Determining the optimal timing for surgery following SARS-CoV-2 infection

1. 研究の目的

現在全世界的に蔓延を続けている SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）感染症についてはまだわかっていないことが多く、医療を受ける患者さまにとっても、提供する医療者にとっても不安な日々が続いています。これからは「with コロナ時代」と言われているように、近い将来に新型コロナウイルス感染症に罹患したことがある患者さまの手術が日常的に行われる時期が来るでしょう。しかし、新型コロナウイルス感染症罹患後の適切な手術時期についての指針はないのが現状です。

私たちは今回 GlobalSurg & The NIHR Global Health Research Unit on Global Surgery が行っている、全世界を対象にした周術期の合併症や死亡率と新型コロナウイルス感染症罹患の関係についての調査に参加することになりました。

本研究では新型コロナウイルス感染症罹患後の適切な手術時期の推定が主目的とされています。

2. 研究の方法

2020年10月1日から2020年10月31日の全手術症例を対象とし、患者さまの情報（年齢、性別、心肺合併症、新型コロナウイルス感染ステータス、手術部位、麻酔方法、30日後転機など）を収集します。

個人情報を含むデータは外部とは接続せず、カルテから情報を収集した時点で匿名化します。

3. 研究期間

2020年10月1日から2020年10月31日の全手術症例の患者さまを対象とさせていただきます。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

電子カルテ、電子麻酔チャートから患者情報、麻酔方法、手術の種類、術後の転機などについてデータを収集します。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

集めさせていただいた患者さまの情報については GlobalSurg & The NIHR Global Health Research Unit on Global Surgery へ個人情報を匿名化した状態で提供いたします。

研究成果は学会、学術雑誌に発表される予定です。また当院のホームページにおいて情報

を公開いたします。

6. 研究組織

研究担当者：蔵谷紀文

研究施設名：埼玉県立小児医療センター 麻酔科

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問などがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは代理の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので随時下記の連絡先へお申し出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）